

会 議 録

会議名	第２回 山陽小野田市特別職報酬等審議会
会議日時	平成２７年１２月１０日（木）１８時３０～２０時００分
開催場所	市役所３階 第１委員会室
出席者	大空軍治委員、塩田賢二委員、田中俊朗委員、長楽飛鳥委員、 温井允武委員、畑 善高委員、平中政明委員
欠席者	小松文子委員、浜崎洋子委員、藤村嘉彦委員
事務局	総務部長 中村 聡、人事課長 城戸信之、 人事課主幹 辻村征宏、人事課 古谷雅俊
会議次第	議事 (1) 市議会議員の議員報酬の額について (2) 市長、副市長、教育長、病院事業管理者及び水道事業管理者の給料の額について (3) 選挙管理委員会の委員、監査委員、公平委員会の委員、農業委員会の委員及び教育委員会の委員の報酬の額について
会議内容	○事務局から１０名中７名の委員が出席しており、山陽小野田市特別職報酬等審議会に関する規則第５条第３項の規定により会議が成立することを報告 議 事 【事務局】 市議会から活動について説明させて欲しいとの意見があったため、審議を依頼。 【会長】 意見がある方は、発言をお願いします。 【委員】 出席していただいてぜひ話を聞きたい。 【会長】 次回、議員の方に来ていただくということで決定したい。 それでは次の議題について意見がある方は発言をお願いします。 【委員】 報酬額を検討するにあたって類似団体の比較及び市の財政状況を勘案する必要があると思う。また、市の財政に係る市長、教育長などの報酬と、病院局、水道局は分けて検討するべきではないか。 【委員】 配付された資料を見ても市の財政状況がよくわからない。 民間であれば収入があってはじめて給料が支給される。他市との

比較は大切であり、他市に比べて報酬は低いと思うが、収入に対して報酬が高いか低いかを検討しなければいけないのではないかな。

【委員】

報酬を検討するにあたって市の財政状況が大事になってくると思う。配付された資料の中に経常収支比率があるが、95%に近く財政状況は厳しい。また市債は、平成26年は60億近くあり、翌年からは減少している。

【事務局】

前回の審議会で配付した資料に財政力指数、実質収支比率、公債費負担比率があるので、市の財政状況はこれを参考にさせていただきたい。

【委員】

配付されている資料は平成25年度のものだが、もっと新しい資料はないかな。

【事務局】

平成25年度のものが最新である。

【委員】

市役所の職員の60歳で退職する人の年収はいくらくらいかな。

【事務局】

800万円くらいである。

【委員】

市長は責任もあり、現在の給料でも高くないと思う。民間なら社長の給料と一般の職員の給料はもっと差がある。職員の給料ももっと部長と役職のない職員の給料の差を広げるなど給与体系そのものを見直したほうが良いのではないかな。市議会議員の報酬も同様にもっと上げたほうが良い。

【委員】

言われることはもっともだが、比較は同業ですべきである。市長は4年の任期で退職手当もかなりあるが、一般の職員は何十年も働かないと一定額の退職手当はない。年間の給料額だけでの比較は難しい。

【委員】

公務員は民間に比べて退職手当も高い。

【委員】

財政力を見て判断するということではないかな。

市長は市民から委託を受けており、減額が良いのか悪いのかわからない。市長の給料を減額しているところはあまりないのではないかな。個人的には元に戻してあげて良いと思う。他の報酬は、費用弁償も含めて検討するべきであると思う。

【委員】

市長に何かしてほしいと相談に行ってもお金がないと言われる。財政的には厳しいと思われる。現状維持が妥当と思う。最終的には、市全体を活性化させなければ、税収も上がらない。給料は厳しくしても良いと思う。

	【委員】 大きな企業が来て税金が増えれば話は別だが、それは難しいことであり、歳入の推移や今後の人口減少を考えると財政状況は依然厳しいと思う。 【会長】 財政力や他市との比較などから市長の給料をどうすべきか、おのおの考えを言ってもらいたい。 【委員】 市長は、責任もあり分に応じた報酬はあって良いと思う。現状維持が最低限であり、1割カットのカット率の減少又はカットなしでも良いと思う。 【委員】 類似団体である静岡県の裾野市と比較した場合、市長の給料は高く、現状維持が妥当と思う。 【委員】 現状維持が妥当と思う。国の財政が悪化している現状ではもっと民間に準拠していくべきだと思う。 【委員】 市長の給料はもっと多いと思っていた。退職手当は多いということなので、現状維持が妥当と思う。 【会長】 議員や他の行政委員について意見はないか。 【委員】 日額制が月額制かは、2年前の報酬審で話し合った。勤務日数が多いものは、月額制にし、勤務日数が少ないものは、日額制とした。 【委員】 額として妥当と思う。現在15%カットになっているので、それをどうするか検討していくのが良いと思う。 【会長】 現行の15%カットについてはどう思われるか。 【委員】 10%カットなど、カット率を減らして良いと思う。 【委員】 学識経験者を呼んで2,000円というのも額として妥当かどうか検討していくべき。 【会長】 病院と水道についてはどうか。 【委員】 病院は新病院を建設しており、財政状況は厳しいと思う。水道は、給水収益が減少する方向にあり、施設の更新にも費用がかかり、財政状況は厳しいと思う。病院、水道ともに良い材料はあまりなくカットもやむをえないのではないか。 【委員】 病院の長の給料としては妥当な額と思う。経営が軌道にのってか
--	--

	らでないと財政状況は判断できないのではないか。 【委員】 人口も減少しこれから先経営はもっと厳しくなると思われる。そのあたりも考慮しなければいけないと思う。 【委員】 病院事業管理者は医者でなければいけないのか。 【事務局】 医者でなくとも良い。 【委員】 病院事業管理者は置かなければいけないのか。 【事務局】 置かなければいけない。 【会長】 他に意見がなければ本日はこれで終了したい。 次回は先に市議会に説明してもらって、退席された後審議をするようにしたい。
--	--